

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
整形外科 辻嶋 直樹

【研究責任者】

聖路加国際病院 整形外科 辻嶋 直樹

乳癌の方を対象とした骨転移に関する研究

1.研究の対象

2006年4月1日～2017年3月31日までに当院乳癌外科で乳癌の治療を受けた患者で、骨転移を生じた症例

2.研究の目的・方法

当院における乳癌骨転移の発生部位とその臨床的特徴、および癌骨転移に伴う疼痛、骨折、脊髄圧迫障害などによる四肢の感覚障害、運動障害などの骨関連事象 (Skeletal related events: SREs)の発生率を調査し、治療介入の必要性、必要な場合の方法、適切な治療介入時期を明らかにすることです。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

患者背景:ID、イニシャル、性別、年齢、身長、体重、喫煙歴、既往歴、栄養状態、骨修飾薬使用率、放射線治療率、手術治療施行率、手術内容、骨転移診断後生存期間、乳癌手術から骨転移発生までの期間、乳癌診断時の病期、ホルモンレセプターの陽性率、血液検査、Performance states
画像評価での骨転移の局在、進展等

4.研究組織

聖路加国際病院 辻嶋 直樹 (研究責任者)

聖路加国際病院 佐藤 雄

聖路加国際病院 北村 信人